



1

マリアとマルタの家のキリスト

1654-55年、油彩・キャンバス、160×142cm  
エディンバラ、スコットランド・ナショナル・ギャラリー



11

二人の紳士と女

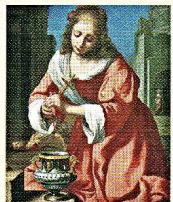
1659-60年、油彩・キャンバス、77.5×66.7cm  
ブラウンシュヴァイク、アントン・ウルリッヒ公美術館



21

合奏

1665-66年、油彩・キャンバス、77.5×66.7cm  
ボストン、イザベラ・ステュアート・タムゼン美術館  
\*1990年に盗難に遭い現在行方不明



2

聖女ブラクセデス

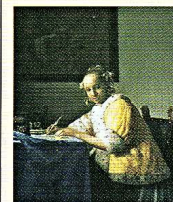
1655年、油彩・キャンバス、101.6×82.6cm  
個人蔵



12

デルフト眺望

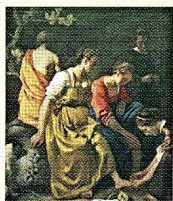
1660-61年、油彩・キャンバス、96.5×115.7cm  
デン・ハーグ、マウリッツハイス美術館



22

手紙を書く女

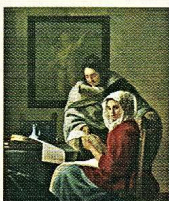
1665-66年、油彩・キャンバス、44.5×39.1cm  
ワシントン・ナショナル・ギャラリー



3

ディアナとニンフたち

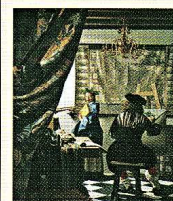
1655-56年、油彩・キャンバス、97.8×104.6cm  
デン・ハーグ、マウリッツハイス美術館



13

稽古の中断

1660-61年、油彩・キャンバス、39.3×44.4cm  
ニューヨーク、フリック・コレクション



23

絵画芸術

1666-67年、油彩・キャンバス、111.5×113.5cm  
ウィーン美術史美術館



4

取り持ち女

1656年、油彩・キャンバス、143×130cm  
ドレスデン国立絵画館



14

音楽の稽古

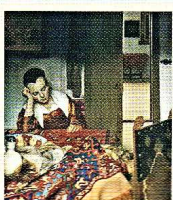
1662-65年、油彩・キャンバス、74×64.5cm  
ロンドン、バッキンガム王室コレクション



24

赤い帽子の女

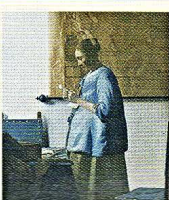
1666-67年、油彩・パネル、22.8×16.5cm  
ワシントン・ナショナル・ギャラリー



5

眠る女

1657年、油彩・キャンバス、87.6×76.5cm  
ニューヨーク、メトロポリタン美術館



15

青衣の女

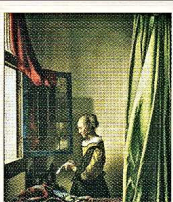
1662-64年、油彩・キャンバス、46.6×39.1cm  
アムステルダム国立美術館



25

フルーツを持つ女

1666-67年、油彩・パネル、20×15cm  
ワシントン・ナショナル・ギャラリー



6

窓辺で手紙を読む女

1657年、油彩・キャンバス、83×64.5cm  
ドレスデン国立絵画館



16

天秤を持つ女

1662-64年、油彩・キャンバス、40.3×35.6cm  
ワシントン・ナショナル・ギャラリー



26

少女

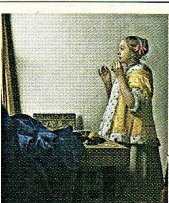
1666-67年、油彩・キャンバス、44.5×39.1cm  
ニューヨーク、メトロポリタン美術館



7

小路

1657-58年、油彩・キャンバス、53.5×43.5cm  
アムステルダム国立美術館



17

真珠の首飾りの少女

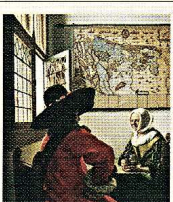
1664年、油彩・キャンバス、51.2×45.1cm  
ベルリン国立美術館



27

女と召使い

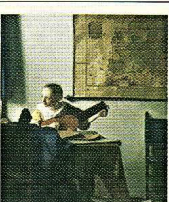
1667-68年、油彩・キャンバス、97.5×66.7cm  
ニューヨーク、フリック・コレクション



8

兵士と笑う女

1658年、油彩・キャンバス、50.5×46cm  
ニューヨーク、フリック・コレクション



18

窓辺でリュートを弾く女

1664年、油彩・キャンバス、51.4×45.7cm  
ニューヨーク、メトロポリタン美術館



28

天文学者

1668年、油彩・キャンバス、50×40cm  
パリ、ルーヴル美術館



9

牛乳を注ぐ女

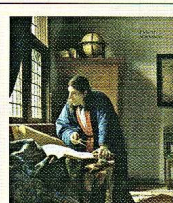
1658-60年、油彩・キャンバス、45.4×40.6cm  
アムステルダム国立美術館



19

窓辺で水差しを持つ女

1664-65年、油彩・キャンバス、45.7×40.6cm  
ニューヨーク、メトロポリタン美術館



29

地理学者

1669年、油彩・キャンバス、52×40cm  
フランクフルト、シュテーデル美術館



10

紳士とワインを飲む女

1658-60年、油彩・キャンバス、65×77cm  
ベルリン国立美術館



20

真珠の耳飾りの少女

1665年、油彩・キャンバス、44.5×39cm  
デン・ハーグ、マウリッツハイス美術館



30

恋文

1669-70年、油彩・キャンバス、44.5×39cm  
アムステルダム国立美術館

# ヨハネス・フェルメール年譜



## 31

レースを編む女

1669-70年、油彩・キャンバス、23.9×20.5cm  
パリ、ルーヴル美術館



## 32

手紙を書く女と召使い

1670年、油彩・キャンバス、72.2×59.7cm  
ダブリン、アイルランド・ナショナル・ギャラリー



## 33

信仰の寓意

1671-74年、油彩・キャンバス 114.3×88.9cm  
ニューヨーク、メトロポリタン美術館



## 34

ギターを弾く女

1672年、油彩・キャンバス、53×46.3cm  
ロンドン、ケンウッドハウス



## 35

ヴァージナルの前に立つ女

1673-75年、油彩・キャンバス、51.8×45cm  
ロンドン・ナショナル・ギャラリー



## 36

ヴァージナルの前に座る女

1673-75年、油彩・キャンバス、51.5×45.6cm  
ロンドン・ナショナル・ギャラリー



## 37

ヴァージナルの前に座る若い女

1670年、油彩・キャンバス、25.2×20cm  
個人蔵

©フェルメール・センター銀座

1632年

10月、オランダ・デルフトに生まれる。

父レイニヤール・ヤンスゾーン・フォスは宿屋を営むかたわら、画商でもあり、画家・工芸家のギルド「聖ルカ組合」のメンバーだった。

この年の同じく10月、後に顕微鏡を発明するアントニ・ファン・レーウエンフック（1632-1723）が、デルフトに生まれる。

1641年 9歳

父レイニヤールがデルフトのマルクト広場に面した「メーヘレン」という名の宿屋兼住居を購入し、家族もそこに住まう。

1652年 20歳

父レイニヤール死去。宿屋の経営と画商の仕事を引き継ぐ。

1653年 21歳

4月、カタリーナ・ボルネス（1631年生まれ）と結婚。  
12月、聖ルカ組合に登録、本格的な画家としての活動が始まる。

1656年 24歳

《取り持ち女》に署名と年号を記入。

1662年 30歳

聖ルカ組合の理事に史上最年少で選出される（任期2年）。

1663年 31歳

フランス人美術愛好家バルタザール・ド・モンコニーがフェルメールのもとを訪問。

1667年 35歳

ディルク・ファン・ブレイスウィック著「デルフト市誌」で、カレル・ファブリティウス（1622-54）の跡を継ぐ画家として絶賛される。

1668年 36歳

《天文学者》に年号を記入。

1669年 37歳

名鑑定家ピーター・テーディング・ファン・ベルクハウトが2度にわたりフェルメールの工房を訪問。

1670年 38歳

母ディフナ・バルテンス死去。  
「メーヘレン」を相続する。

1671年 39歳

ふたたび、聖ルカ組合の理事に選出される（任期2年）。

1672年 40歳

イタリア絵画の鑑定依頼を受け、デン・ハーグに招集される。

1675年 43歳

12月16日、死去。デルフトの旧教会に埋葬される。妻カタリーナと11人の子供が残される。  
妻カタリーナは負債の処理などのため、フェルメールの作品を処分した後、自己破産を申請する。  
アントニ・ファン・レーウエンフックが、フェルメールの財産管理人に指名される。

1677年

聖ルカ組合で、フェルメールの遺産にあたる作品が売り立てに出される。

1687年

妻カタリーナ、死去（56歳）。

1696年

アムステルダムで21点の作品（通称、ディシウス・コレクション）が競売にかけられる。

## 会場 順路図

※順路は変更となる場合がございます。  
予めご了承ください。

### 【注意事項】

- 展示品にはお手を触れないようお願いいたします。
- 会場内の写真撮影は可能ですが、フラッシュの使用はご遠慮ください。
- 会場内での携帯電話による通話はご遠慮ください。
- 会場内での喫煙、鉛ガム等を含む飲食はご遠慮ください。
- メモ等には鉛筆以外の筆記用具はご利用いただけません（作品の模写は禁止です。）
- 場内混雑の際にはお待ちいただくことがあります。
- 会場内では係員の指示に従ってください。

